

2015-16年度 国際ロータリーテーマ

世界へのプレゼントになろう

R I 会長 K. R. “ラビ” ラビンドラン

2月は
平和と紛争予防/紛争解決月間です。

国際ロータリー 第2580地区
2015-16年度 ガバナー 鈴木 喬



Be a gift to the world

思いやり（奉仕）の心を持って
地域に貢献

東京武蔵村山ロータリークラブテーマ
第44代クラブ会長 宮崎 茂夫

本日の例会

全員クラブ協議会

第2115回
例会
2016. 2. 3

次回例会案内 【2月10日(水)】
卓話 山田義高様
市文化振興課長

第2114回例会報告

(2016年1月27日) 司会 薄井 政光 SAA (会場運営委員)

点 鐘

(宮崎 茂夫 会長)

幹事報告

(倉内 淳 幹事)

斉 唱

我等の生業
ソングリーダー
(内野 均 会員)



会務報告

(宮崎 茂夫 会長)

- 2018～19年度 当地区ガバナー
(ガバナー・ミニ・デグ・ザ・ネット) 決定
・松坂 順一 君 (東京葛飾東RC)
- 今年度 地区公共広告のホームページへの掲載のお願い
- 「青少年奉仕情報」第15号が届いています。
- ローターアクト委員会より
「誇育ツアーの案内」を頂きました。
・2月21日(日) 10:00～15:00
・沖縄県那覇市壺屋焼物博物館
*懇親会 2月20日(土) 19:00～21:00
- ソウルでの
「第17回ロータリー国際囲碁大会」の案内
・5月30日(月) 9:30 開会式
・韓国、ソウルRI国際大会 会場 KINTEX内
- 第5回多摩分区連絡会
・2月18日(木) 16:00～
・青梅スイートプラム
・会長、幹事、比留間孝司会員増強委員長、
地区委員(報告のある方)、事務局
- TRC合同例会の案内
・3月24日(木) 点鐘 18:30
・掬水亭
- バギオだより2016年1月号を頂きました。
- 「まんがRC」東京ワセダRC発刊
(正しく友好にご活用下さい)

- ロータリーレート 1月
1ドル120円(現行通り)
- メールアドレス変更
・東大和RC
新アドレス: info@higashiyamato-rc.org
- 例会臨時変更
・東京ワセダRC
3月2日→夜間1000回記念例会
9日→穴八幡宮移動例会
4月6日→通常例会

出席報告

(清水 高彦 会場運営委員)

会 員 数	出席者数	出席率	前々回出席率修正
30名	21名	79.31%	なし

- 事前メイクアップ
藤野 豊 会員 (宜野湾RC)
- 出席免除会員
栗原 高明 会員 榎本 昭 会員



野 島 征 職 業 奉 仕 委 員 長



1 私が現職を生業とした経緯

弊社創業は昭和41年5月、前身は完成製品製造で、製品の開発販売元よりの委託製造元でありました。ハッピーアンカ（豆炭アンカ）、ママのガスライター（ガスコンロ点火用ライター）等が主な製品でした。当時は一般的には徳用マッチが常備された時期です。その、開発販売元が倒産した為、連鎖倒産の危機でありました。私の父は、事業の借りは事業で返すと云う信念で、新宿の自宅、鎌田のビル等資産を売却し、返済に充てました。それでも多額の負債が残りましたが、会社と云う生産手段は債権者の皆様の信用に依り残す事が出来ました。私の入社は多額の負債を抱えた水面下からの出発でありました。1期11ヶ月の営業で¥16,840,000-、2期は私の入社年度で、¥42,960,000-、3期¥57,200,000-、4期¥72,200,000-と推移した。完成品を製造していた頃の技術や工程の組立等外注政策が有利に働いた結果だと思えます。両親が早朝から深夜まで、真黒になって働く姿を見て、見て見ぬ振りができるか？私が肩代わりしないです。

2 現職の農業関連機器業界の流れ

昭和45年頃の農業は減反政策で低迷状態でした。特に農業関連の受注は夏場は少ない。他社に先駆け、第1、第3土曜日を休業とし、夏場のしのぎとしました。夏場の低迷解消できたのは林業関連の機器でした。特にチェーンソーは外国製品の市場から国産品の需要が拡大し、又、船外機、スノーモービルなどレジャー関連へのシフトに依り50年頃には年間生産量が安定してまいりました。又、弱電関係及び自動車関係では自動化が浸透していましたが、弊社は昭和52年に取り組み53年村山工場竣工から始まりました。現在のお客様はグリーンメンテナンス機器製造関連。通常は山林、牧場、庭園の保守管理。災害時は人命救助最優先、重機は使用できない、マンパワーでの搜索活動、コンクリートカッターやチェーンソーやパワーブローアが活躍。又、家庭用掃除機『ルンバ』、ゴルフ場の草刈機、アタッチメントを変えると、ゴルフ場のボール集め、など多くの製品に関わっております。

3 安全重視の取り組みと考え方

昭和50年頃のプレス機械と云えば鍛造プレス機械が主流で鋼板プレス機械は行き渡っていませんでした。その為プレス作業に於ける怪我が多く、手引き式安全機や手払い式安全機を併用した作業でした。作業の安全は問題であると考え、すべての鍛造プレスを鋼板プレスにリプレイし、光線式安全機の併用も行いました。作業者の安全教育には安全衛生委員が定期的にヒヤリ、ハットの報告を紹介しお互いの危険予知能力の開発にも心掛けています。又、他方マスプロ生産に対しては工程改善を積極的に行い自動化、ロボット化、無人化へのシフトを早めたいと考えております。弊社のメイン生産は、消音器で、構成アイテムの多さから発注業務の煩雑さや在庫管理等の業務の簡素化、省人化の為、昭和55年にはIBM5110を導入し自社開発プログラムによる受発注管理に着手いたしました。納期品質コストに関する取組みを本質的変えていこうと思い、トップダウン方式から現場主役へと変更しました。物を生産している人達の教育が最も大切であると考え、判りやすい表現、写真等を使い充分理解できる工程表の整備を実施し、各々の作業者が自分の仕事の注意点やその作業の重要性や特性が理解できる様にいたしました。それによる現場の「気付き」が現場の生の声として改善の糸口になりました。各要員に対しても、写真解説付きの工程表を確認させ、作業方法の理解と要求品質の理解が出来てから作業に当たらせ、アバウトな作業、それらしい作業をなくし、バラツキの無い作業の徹底を図っています。

4 そして次のステージへ

50年を迎え、漸く他の企業の皆さまと肩を並べることが出来たと考えています。減反政策による大巾な減産問題、オイルショック、ドルショック、変動相場制移行、続く驚異の円高は輸出型企業にはダメージをうけ、要求される価格低減は慢性化しておりました。こんな時期に得意先に不信任を抱き断腸の思いで30年の取引に終止符を打ちました。昭和60年9月のブラザ合意の年、東京都商工会連合会が中小企業の生き残りのため、東京都の事業計画の試みとして第1回異業種交流会を立ち上げました。積極的に参加し、次なる手立てを見つけ様と必死でした。あれから30年、当初メンバーの変更はありませんでしたがお互いの情報交換や経営手法等様々な相談ができる仲間となりました。会社は一つの社会です。世間の信用信頼にしっかりお応えすべく、様々な環境下で財務改善を図り社員の安心安全に勤め、福利厚生面の充実により、その家族の方にも安心を与える健全な企業に成るべく現役員を側面よりサポートしている毎日です。



ニコニコBOX (志々田 陽介 親睦副委員長)

☆宮崎茂夫会長・倉内淳幹事⇒親睦委員会の皆さん浅草散策バスツアーでの新年会ありがとうございました。

楽しい1日でした。野島会員、本日の卓話をよろしくお願い致します。

☆宮崎恒夫会員⇒新年会では会長、幹事お世話になりました。

酒寄さん、倉内さん、2次会から自宅送って頂きありがとうございました。もう飲まないと言房と約束を更新しましたが？

☆清水高彦会員⇒結婚記念日を祝って頂きありがとうございました。当日お花が届きました。ありがとうございます。

☆内野均会員⇒誕生日と結婚記念日をお祝いしていただきありがとうございます。53歳になりました。

◆ 今回計 25,000円 累計 784,000円

◇ 創 立 1972年7月8日 ◇ 承 認 1972年7月20日
◇ スポンサークラブ 東京立川ロータリークラブ
◎ 会 長 宮崎 茂夫 ◎ 幹 事 倉内 淳
○ 副会長 内野 均 ○ 副幹事 嶋田 哲男
□ クラブ会報委員長 後藤 正次 副委員長 新海 正人
委 員 嶋田 哲男 比留間重次 木内敬三九 網代稔

◇ 例 会 場 西武信用金庫・村山支店2階
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
◇ 例 会 日 毎週水曜日 12:30~13:30
◇ クラブ事務局
〒208-0004 武蔵村山市本町2-91-1
TEL 042(520)3251 FAX 042(520)3252
Eメールアドレス t-mmrc@crest.ocn.ne.jp